



9月号

# さやまだい

公民館・地区センターだより

平成29年  
2017年9月



## 大盛況！第14回「狭山台ふるさと祭り」開催



小谷野市長のご挨拶

7月22日（土）、連日の炎暑続きだったが、夕方になってやや風が吹いて過ごし易くなりました▼ここ狭山台中央公園野球場、周辺において第14回「狭山台ふるさと祭り」が開催されました▼会場中央の櫓を、取り巻くように関係団体の模擬店テント（44張）が立ち並び、幟旗が風に旗めいています▼小谷野市長をはじめ来賓の方々のご挨拶のあと、岡村実行委員長の開会宣言が発表されました。続いて狭山台小学校3年生（90名）による斉唱が清々と会場に流れました▼詰めかけた来場者は足をとめて聴き入り、「狭山台ふるさと祭り」にふさわしいオープニングとなりました。



狭山台小学校3年生の斉唱

岡村実行委員長「今年は、手作り、参加形の色合いをもっと意識して盆踊りを盛り上げたい。観るだけの老若男女の方々が、踊る輪に加わるようお願いしたいですね」▼また「このお祭りを楽しんだ方々が成長して、狭山台を出て、独立し、或は結婚して子供を儲けて、ご家族でまたこのお祭りに来る、そんな方が年々増えています。嬉しいです。」と語っていました。

（葛西記者）



西武文理大学有志の和太鼓



狭山台小学校おやじの会のフランクフルト販売

今年の『狭山台ふるさと祭り』は、好天にも恵まれ、例年以上に子供達から年配の方まで沢山参加し、「ふるさと祭り」を楽しんでいる姿が随所に見受けられました。

よって各模擬店は、大変好調で並んで買う光景が見られ、売れ行き好調でしたとの声が聞かれました▼きっと子供達の脳裏には『狭山台ふるさと祭り』の思い出が、より深く刻まれたものと感じました。（村上記者）



民踊同好会と一緒に盆踊りをする老若男女